

いあいせい

本郷ふじやま公園運営委員会は、古民家を中心に本郷地区の歴史文化を後世に伝えて行くべく、種々の部会を通して文化体験活動を行っています。その一つが古民家歴史部会の活動で、小岩井家に遺された古文書の解説に二十数年来取り組んでいます。

本部会ではその成果として、平成二十五年（二〇一三）に「村政編」を、次いで令和二年（二〇二〇）に「海防編」をまとめて参りました。そしてこのたび「幕末維新編」を発刊致します。今回は、現在横浜市歴史博物館に寄託されている小岩井家文書のうち、幕末維新期の文書「御用留」を中心に触書・回章を加えて部会員一同が鋭意解説を進めて来たものです。

本書により、我が国の近世の激動期において幕府や新政府はどのように国政を進め、それに応じて鍛冶ヶ谷村はどのように村政を運営して行ったか、皆様の郷土史への関心とご理解が一層深まれば大変嬉しく、幸甚に存じます。

最後に発刊に際して小岩井家のご配慮、および横浜市歴史博物館主任学芸員小林紀子先生のご指導に厚く御礼申し上げます。

令和七年（二〇二五）秋

本郷ふじやま公園運営委員会

古民家歴史部会